

(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含みます。)

2002年東京都入学試験問題 難易度3

(問題が G:良い、A:基本、D:代表的、S:新規性、H:高水準、**F:標準的**)

★(40点必須)、★★(60点必須)、★★★(75点必須)

③:225f020318tokyo04esjhi

右の図1で、 $\triangle ABC$ は円に内接する。

$AB=AC$ の二等辺三角形である。

点Pは、 $\triangle ABC$ の辺AC上にある
点で、頂点A、Cのいずれにも一致
しない。頂点Bと点Pを結ぶ。

次の問に答えよ。

1) ★右の図2は、図1において、線分BPが

円Oの中心を通る場合を表している。

$\angle ABP=23^\circ$ のとき、 $\angle ABC$ の大きさを
求めよ。

2) 右の図3は、図1において、点Aにおける
円Oの接線と線分BPをPの方向に延ばした
直線との交点をQとした場合を表している。

次の(1)、(2)の問に答えよ。

(1) ★ $\triangle PAQ \sim \triangle PCB$ であることを証明せよ。

(2) ★★ $AB=5\text{cm}$ 、 $BC=4\text{cm}$ 、 $AP=3\text{cm}$ のとき、
辺AQの長さを求めよ。

図1

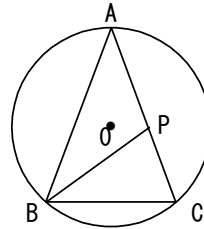


図2

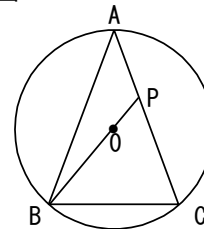
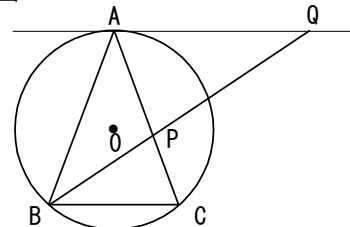


図3



問題の解き方と復習のポイント

1) $\angle OBA = 24^\circ$

$$\angle OAB = \angle OBA$$

$$\angle ABC = \angle ACB \text{ (二等辺三角形の底角)}$$

$$\angle OBC = \angle OCB \text{ (} OB = OC \text{ 半径)}$$

$$\text{ゆえに } \angle OCA = \angle OBA$$

$$\angle OCA = \angle OAC$$

$$\angle OBA = \angle OAB = \angle OAC$$

$$\angle BAC = 48^\circ$$

2) (1)

$$\angle ACB = \angle ABC \text{ (}\triangle ABC \text{ は二等辺三角形)}$$

$$\angle ABC = \angle CAQ \text{ (接弦定理)}$$

(または、直線AOとBCの交点をHとすると、 $\angle OAQ = 90^\circ$

$\angle AHC = 90^\circ$ から $AQ \parallel BC$ である。)

上2つより、 $\angle ACB = \angle CAQ$

$AQ \parallel BC$ (錯角が等しいので) である。

$\triangle PAQ$ と $\triangle PCB$ において

$$\angle APQ = \angle CPB \text{ (対頂角)} \dots\dots ①$$

$$\angle QAP = \angle BCB \text{ (錯角)} \dots\dots ②$$

①、②より2組の角がそれぞれ等しいので

$\triangle PAQ \sim \triangle PCB$ である。

(2) $AP = 3\text{cm}$ 、 $AB = 5\text{cm}$ から $PC = 2\text{cm}$

(1)の相似から $AQ : BC = AP : PC$

$$AQ : 4 = 3 : 2 \qquad 2 \times AQ = 4 \times 3$$

$$AQ = 6\text{cm}$$

答6cm

図2

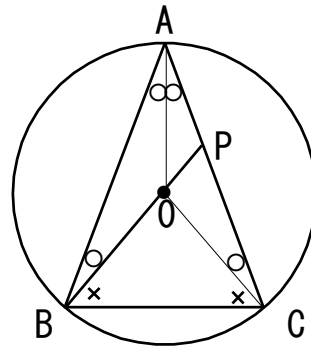


図3

